

- 大学で取得した単位を基に、大学の2・3年次に転入学する制度です。

1. 募集学科・専攻、人員

初等教育学科、服飾美術学科、環境共生学科、英語コミュニケーション学科、
教育福祉学科、リハビリテーション学科作業療法学専攻、リハビリテーション学科理学
療法学専攻、子ども支援学科 各若干名※

※ 基準を満たす者を合格とするため、事前の設定はありません。

2. 試験日程等

出願期間	試験日・試験場	合否発表	入学時納入金 手続締切
9/28(月)～ 10/13(火)	10/18(日) 板橋キャンパス	11/2(月) 10:00 Web発表	11/6(金)

3. 出願資格

修業年限が4年以上の大学に1年以上在学（休学期間を除く）し、卒業に必要な単位を31単位以上修得した者または2027年3月に修得見込みの女子。

4. 入学年次について

転入学生の入学年次は、認定が見込まれる単位数を基に決定します。

(1) 31単位以上62単位未満の認定の入学年次は2年次とします

(2) 62単位以上の認定の入学年次は3年次とします

※ 3年次転入により取得できない免許や資格が生じる場合、履修状況や本人の希望する資格等を考慮し、2年次への転入を認めます。

出願前の認定単位数確認について

出願前に認定が見込まれる単位数の確認を行います。出願希望者は期日までに以下の資料を用意し、アドミッションセンターに申し出てください。

① 出身学校の成績証明書（在学中の者は履修中の科目が明記されたもの）

② シラバスなど授業内容がわかる資料

2026年9月16日(水)郵送必着 結果通知：10月7日(水)まで

【初等教育学科、リハビリテーション学科、子ども支援学科への出願の注意事項】

- 初等教育学科、リハビリテーション学科、子ども支援学科への出願は、それぞれの学科・専攻と同系統（それに準ずる系列も含む）の大学からの者に限ります。その他の学科は出身系統は問いません。
- 出願前に出身学校の成績証明書（在学中の者は履修中の科目が明記されたもの）をアドミッションセンターに提出し、同系列であるとの確認を受けた後に出願してください。
- リハビリテーション学科は作業療法士・理学療法士を取得するために必要な単位が必修単位の中に組み込まれているため、作業療法士・理学療法士養成施設以外からリハビリテーション学科に入学の場合は、修業年数が延期されることがあります。

5. 選抜方法

出願書類（出身学校の成績と単位履修状況を含む）および以下の試験結果により決定します。

- ・ 専門科目 志望する学科・専攻の専門科目の履修能力を判断する内容（別表1）
- ・ 面接

（別表1）

学部・学科・専攻		専門科目
児童学部	初等教育学科	教育学や教育心理学などの教職に関する分野から出題する。
家政学部	服飾美術学科	服飾造形、服飾デザイン、色彩学、服飾史、被服材料学、染色加工学、被服整理学などに関する分野から出題する。
	環境共生学科	基礎化学と基礎生物の分野およびSDGs（持続可能な開発目標）に関する社会科学分野から総合的に出題する。
人文学部	英語コミュニケーション学科	英語の基礎学力（英語を読むことと書くことおよび英文法に関する基本的な能力）に関して出題する。
	教育福祉学科	心理分野（発達心理学、心理学的支援法）、社会福祉分野（社会福祉概論、精神保健福祉の原理）、社会教育分野（社会教育概論、生涯学習概論）の各分野から一題ずつ出題し、そのうちの二題を選択して解答。
健康科学部	リハビリテーション学科	作業療法学専攻
		理学療法学専攻
		解剖学、生理学、運動学を中心に各専攻に必要な知識から総合的に出題する。
子ども支援学部	子ども支援学科	保育学・教育学、子どもの心理・子どもの保健学、子どもの文化（造形・音楽を含む）、各専門分野から総合的に出題する。